

栃倉遺跡展

—発掘された縄文時代の大集落—

2013年 3月16日(土) ≫ 5月26日(日)

栃倉遺跡は、栃尾地域の刈谷田川右岸の段丘上にあった縄文時代中期の大集落です。昭和30・31年の発掘調査では、日本海側ではじめて完全な形の竪穴住居が発見されるなどの成果があり、国内でも貴重な遺跡として知られています。また、遺跡から出土した特徴的な土器は「栃倉式土器」と呼ばれ、火炎土器につづく時代の土器として位置づけられています。

本展では、この遺跡から出土した土偶や多彩な道具、そして復元された縄文土器を展示して、栃倉遺跡の魅力に迫ります。

関連イベント

(1) 講演会

演題:「栃尾の栃倉遺跡 - 縄文中期の世界と発掘調査のあゆみ -」

日時:4月27日(土) 14:00~15:30

講師:関 雅之さん(新潟県考古学会会員)

(2) 展示解説会

①日時:3月16日(土) 14:00~

講師:嶋田進さん(元栃尾市文化財審議会会長)

②日時:5月18日(土) 14:00~

講師:寺崎裕助さん(新潟市古津八幡山遺跡 弥生の丘展示館)

※(1)(2)とも **申込不要** **要観覧券**

(3) ワークショップ

①「ミニ縄文土器づくりをたのしもう」

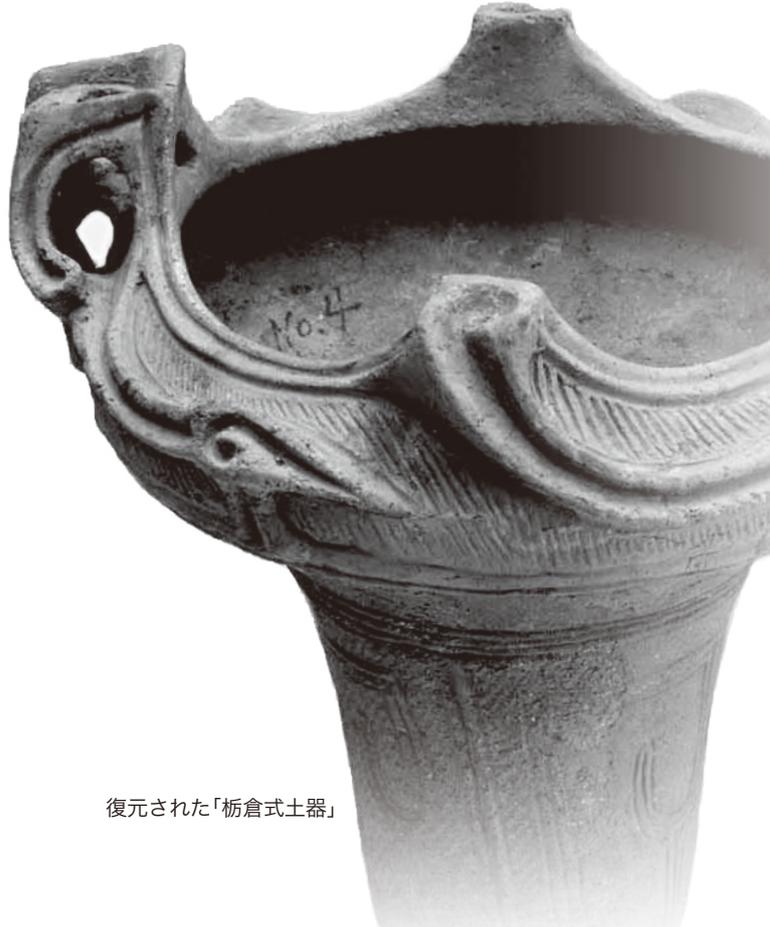
4月28日(日) 10:00~12:00 / 13:30~15:30

②「土偶をつくってみよう」

5月11日(土) 10:00~12:00 / 13:30~15:30

①・②とも **申込要** (定員各15名 先着順) 4月10日より申込受付

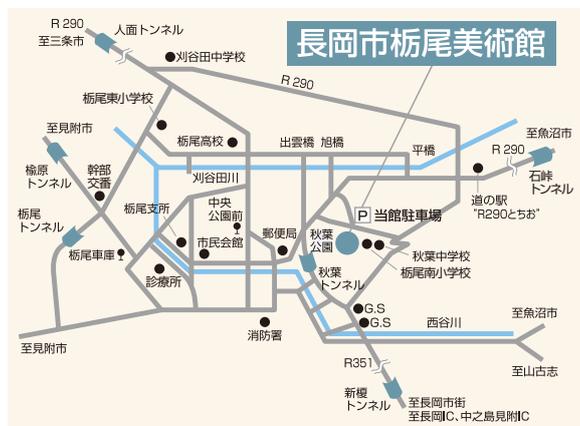
参加料:要観覧券/持ち物:使い古したタオル 汚れてもよい服装



復元された「栃倉式土器」



栃倉遺跡で発見された竪穴住居跡



- JR長岡駅大手口11番線から見附経由栃尾車庫前行バス60分
(または同駅東口4番・5番線から栃尾車庫行バス45分)
「中央公園前」下車、徒歩15分。または終点「栃尾車庫前」下車、タクシーで5分。
- JR長岡駅東口からタクシーで20分。
- JR見附駅からタクシーで20分。
- 関越自動車道長岡ICからR8長岡大橋経由、R351で40分。
- 北陸自動車道中之島見附ICからR8経由、R351で30分。

同時開催 館所蔵品展 ~春の展示~

絵画のほか、栃尾出身の長岡藩御用鍛冶・藤原兼宗が製作した日本刀などを展示します。

●刀剣ミニコーナー解説会 **申込不要** **要観覧券**

3月24日(日)・4月14日(日)・5月19日(日) 14:00~15:00

講師:日本美術刀剣保存協会長岡支部会員

次回展覧会のお知らせ

鈴木孝枝写真展

—越後路 40年の眼差し—

7月13日(土)~9月10日(火)

新潟在住で栃尾の石仏をはじめ、県内の風景を撮り続ける鈴木孝枝の作品約150点を紹介します。



栃尾の石仏「馬頭観音」